

高齢者の権利擁護・地域生活定着支援セミナー

～ 笑って過ごせる地域について考える～

日程

平成25年

12月14日(土)

午後1時～午後4時30分

場所

大分県総合社会福祉会館

4階 大研修室 大分市大津町2-1-41

内容

○第1部 基調講演「高齢者による犯罪行為～社会との関わりという視点から～」

講師:水藤 昌彦氏 山口県立大学 社会福祉学部准教授



専門は司法福祉、forensic social work。モナシュ大学大学院修了(Master of Social Work)日豪両国で障害のある犯罪行為者への対応の実務に携わり、直接支援、サービスの運営管理、コンサルテーション等を行う。平成23年から現職。
独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園参事
山口県地域生活定着支援センター福祉サービス等調整計画検討委員会委員

○第2部 シンポジウム「孤独とは～地域としてできること～」

三重野 恵補氏 津久見市社会福祉協議会サポートセンター竹とんぼ 管理者

平成7年から津久見市社会福祉協議会で勤務。平成21年から3年間津久見市地域包括支援センターで勤務後、平成24年から津久見市社会福祉協議会に戻り、現在主査兼サポートセンター竹とんぼ管理者。
社会福祉士、介護支援専門員



宇都宮 浩二氏 高齢者総合福祉施設しおさい 副施設長

臼杵市在宅介護支援センター、養護老人ホーム副施設長を経て現職。その間に臼杵市聴くボランティアの会を設立。また現在はサービス付き高齢者向け住宅「緑の園マザー」設立に向け、日々奮闘中。
公益社団法人 大分県社会福祉士会 理事、臼津広域連合介護認定審査委員



石井 義恭氏 臼杵市医師会地域包括支援センター コスモス 管理者

平成8年から知的障害者授産施設、身体障害者デイサービス施設にて生活指導員、生活相談員として従事し、平成17年コスモス病院 コスモス介護支援センターへ転職。現在、臼杵市医師会地域包括支援センター コスモス管理者。



近年高齢者の犯罪は増加傾向にあります。また1度だけでなく、繰り返し刑務所に入る方もいます。なぜ罪を犯してしまうのか、罪を犯さず生活していける社会を作るにはどうすればいいのか、皆さんで考えてみませんか？



どなたでも参加できます。(参加無料)



《問合せ先》

大分県社会福祉協議会 担当: 糸永(097-558-0300)

大分県地域生活定着支援センター 担当: 甲斐(097-536-5105)

主催:大分県社会福祉協議会、社会福祉法人恩賜財団済生会支部大分県済生会日田病院